

重要

はじめてお使いになる時の設定 …… 8ページ

GEX-P01DTV

ワンセグチューナー

取扱説明書

目次 4ページ

carrozzeria

安全のために必ずお守りください

絵表示について

取扱説明書、取付説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。



このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意

警告

【使用方法】

運転中に操作をしない



画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

走行中にテレビやビデオを見ない



運転者がテレビやビデオなどを見る時は、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオなどを見ると、前方不注意となり交通事故の原因となります。

【異常時の処置】

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

目次

安全のために必ずお守りください	2
安全上のご注意	3

はじめに

ワンセグについて	5
ご使用前に知っておいていただきたいこと	6
本書について	7
各部の名前	7
はじめてお使いになるときの設定	8

操作

チャンネルを登録する	9
チャンネルを自動で登録する（チャンネルスキャン）	10
チャンネルを手動で登録する（マニュアルプリセット）	11
基本操作	12
プリセットチャンネルの操作	13
設定などの操作	13
画面を切り換える（電子番組ガイド、お知らせメッセージ）	14
アイコン（画面に表示されるマーク）一覧	14
音声や字幕、複数の番組を切り換える	15
音声を切り換える	15
字幕を切り換える	15
複数の番組を切り換える（サービス切換）	15
AVIC-HRZ99/HRZ88以外のメインユニットと組み合わせた場合の操作	16
ソースの切り換えかた	16
機能対応表	16
ファンクションモードの切り換え	16
リセットのしかた	17

付録

故障かな？と思ったら	18
メッセージと対処方法	19
保証書とアフターサービス	20
用語解説	21
仕様	22

ワンセグについて

地上デジタル放送は、ゴーストのない鮮やかな映像や高品質な音声を車で移動しながら楽しむことができます。「ワンセグ」は、地上デジタル放送のサービスの1つです。



地上デジタル放送では、1つのチャンネルが13の「セグメント」に分割されており、これらのセグメントのいくつかを束ねて映像やデータ、音声などを送信しています。通常の地上デジタル放送では12セグメントが、ワンセグでは1セグメントが割り当てられています。

ワンセグ

ワンセグは、13セグメントの1つを使って行われる、おもに携帯電話や移動体型受信機のような小さな画面（QVGA:320×240画素または320×180画素）に向けた、簡易動画や音声などの地上デジタル放送です。ワンセグは、12セグメントを使った通常の地上デジタル放送では受信状態が不安定なエリアでも安定受信が可能なため、より広いエリアで放送が楽しめます。



- ワンセグなど、地上デジタル放送の詳細については下記をご覧ください。
社団法人 地上デジタル放送推進協会 <http://www.d-pa.org/>

ご使用の前に知っておいていただきたいこと

安全走行のために

- 走行中に運転者が画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると思わぬ重大な事故を招くおそれがあり大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。また、運転者が操作するときは、必ず車を安全な場所に停車させてください。

映像出力に接続したモニターについて

- 本機の映像出力は、パーキングブレーキのON/OFFに関係なく映像が出力されます。本機の映像出力に接続したモニターは、運転者が走行中には絶対に映像を見ることができないように設置してください。

バッテリー上がりを防ぐために

- 本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリー上がりの原因となります。

バッテリー交換時のご注意

- 車のバッテリー交換などで電源が供給されなくなると、本機は初期状態に戻ります。本機が初期状態に戻ると、登録したチャンネル情報が消去されてしまいます。「チャンネルを自動で登録する(チャンネルスキャン)」(→P10)を参照して、再設定してください。

放送の受信について

- 地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるため、エリアによっては非常に小さい出力で開始されます。そのため、受信可能エリアが限定されます。また、受信障害がある環境では、エリア内でも受信できないことがあります。
- 放送が受信できないとき、画面が真っ黒になり無音になります。また、受信状態が極端に悪くなった場合など、画面が静止したり、画面の更新が断続的になったり、画面上に正方形のノイズ(ブロックノイズ)が映ったりすることがあります。これらは地上デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。

国外での使用について

- 本機を使用できるのは日本国内だけです。本機を、日本国外に輸出または持ち出すことはできません。

その他

- 本機は、パイオニア製IP-BUSメインユニット専用のワンセグチューナーです。本機は、接続したメインユニットから操作します。
- 本書に記載されているイラストや画面例などは、実際の製品と異なることがあります。
- 本書に記載されている企業名や製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- 外部機器を接続して録画したときに、本機の故障、誤動作または不具合により、録画されなかった場合の内容、および消失した録画データの補償についてはご容赦ください。

本書について

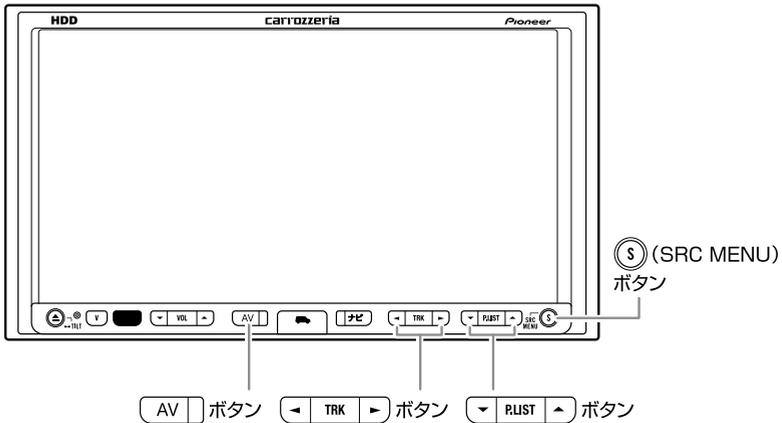
本書では、メインユニット「AVIC-HRZ99/HRZ88」と組み合わせた場合を例に、本機の操作を説明しています。



- 本機を「ワンセグ」のソースとして認識するメインユニットをお使いの場合は、メインユニットの取扱説明書をご覧ください。
- エクスターナルユニットの操作が記載されていないメインユニットをお使いの場合は、P16をご覧ください。

各部の名前

ナビゲーション本体



はじめてお使いになる時の設定

購入後はじめて使うときは、次の設定が必要です。

映像入力の設定

本機を接続した機器によって、映像入力の設定が必要になります。詳しくは『*お使いの機器の取扱説明書*』をご覧ください。

チャンネルの登録

本機にチャンネルが登録されていないため、登録が必要です。チャンネルスキャンをすると、受信可能なチャンネルを自動的に探して本機に登録します。操作の前にチャンネルスキャンをしてください。→「*チャンネルを自動で登録する (チャンネルスキャン)*」(P10)



- お使いのメインユニットによっては、本書の説明と操作が異なることがあります。お使いのメインユニットの取扱説明書も併せてご覧ください。

チャンネルを登録する

本機にチャンネルを登録する操作について説明します。本機はバンドごとに、以下のメモリーにチャンネルを登録しています。

●プリセットメモリー（各12局）

プリセットチャンネルの選局に使うメモリーです。チャンネルスキャンをすると自動で登録されます。また、お好みのチャンネルを手動で登録することもできます（マニュアルプリセット）。

●スキャンメモリー（各50局）

3桁チャンネル番号（→P21）の選局に使うメモリーです。チャンネルスキャンをすると自動で登録されます。



•「ワンセグ1」と「ワンセグ2」に登録したチャンネルを、切り換えて使うと便利です。たとえば、ふだんお使いになっている地域のチャンネルは「ワンセグ1」に登録します。旅行などで、受信チャンネルの異なる地域に移動したときは、「ワンセグ2」に切り換えてチャンネルを登録します。そうすると、ふだんお使いになる地域のチャンネルは「ワンセグ1」に残ったままになります。

つづく→

チャンネルを自動で登録する (チャンネルスキャン)

バンドごとに受信できるチャンネルを自動的に探して本機に登録します。

それぞれのバンドには、プリセットメモリーとスキャンメモリーがあり、両方のメモリーに同時にチャンネルが登録されます。プリセットメモリーには各12局、スキャンメモリーには各50局まで、自動的にチャンネルが登録されます。

次の場合に操作します。

- 購入後はじめて使うときやリセットしたとき
- 旅行や引っ越しなどで受信エリアが変わったとき

1 メインユニットを操作して、ソースを**EXT**にする



- AVIC-HRZ99/HRZ88の場合は、**AV1** または **③** (SRC MENU) で操作します。

2 画面にタッチして、操作画面にする



3 バンドを選んで、登録したいバンドに切り換える

選ぶごとに「ワンセグ1」と「ワンセグ2」が切り換わります。



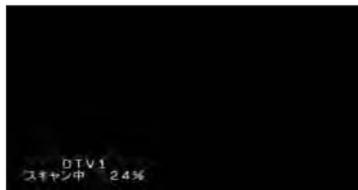
- AVIC-HRZ99/HRZ88の場合は、操作画面の **メニュー消** を選んで操作画面を消すと、ワンセグチューナーの画面を確認することができます。操作画面にしたいときは、もう一度画面にタッチしてください。

4 操作画面で**ファンクション**を選ぶ

ファンクション画面が表示されます。



5 **ファンクション2** を2秒以上選ぶ



プリセットメモリーとスキャンメモリーの両方に、チャンネルが登録されます。

- チャンネルスキャン中に、もう1度 **ファンクション2** を選ぶと、途中でキャンセルします。



- 登録したチャンネルを選局するときは **P12** をご覧ください。

チャンネルを手動で登録する (マニュアルプリセット)

バンドごとに、プリセットメモリーに6局までのチャンネルを手動で登録できます。

1 メインユニットを操作して、 ソースを**EXT**にする

- メモ • AVIC-HRZ99/HRZ88の場合は、**AV** または **⑤** (SRC MENU) で操作します。

2 画面にタッチして、操作画面 にする



3 **バンド** を選んで、登録したい バンドに切り換える

選ぶごとに「ワンセグ1」と「ワンセグ2」が切り換わります。

- メモ • AVIC-HRZ99/HRZ88の場合は、操作画面の **メニュー消** を選んで操作画面を消すと、ワンセグチューナーの画面を確認することができます。操作画面にしたいときは、もう一度画面にタッチしてください。

4 登録したいチャンネルを選局 する

◀ ▶ や **◀ TRK ▶** などで選局します。
(→P12)

- メモ • 選局の前に、チャンネルスキャン (→前項) が必要です。

5 操作画面で **1-6** を選ぶ

1 ~ **6** の画面が表示されます。



6 登録したいプリセットの番号 (**1** ~ **6**) を2秒以上選ぶ



▼
視聴中のチャンネルが、選んだ番号に登録されます。

- メモ • 登録したチャンネルを選局するときはP12をご覧ください。

基本操作

本機とメインユニット「AVIC-HRZ99/HRZ88」を組み合わせた場合を例に、基本的な操作を説明します。本機の操作は、メインユニットの操作画面や操作ボタンから行います。



- 購入後はじめて使うときやリセットしたとき、旅行や引越しなどで受信エリアが変わったときは、チャンネルスキャンが必要です。チャンネルスキャンをすると、バンドごとに受信できるチャンネルを自動的に探して本機に登録します。操作の前にチャンネルスキャンをしてください。(→P10)

1 メインユニットを操作して、ソースをEXTにする

前回受信していたチャンネルを表示します。

- 受信をやめるには、メインユニットを操作して別のソースに切り換えます。



- AVIC-HRZ99/HRZ88の場合は、**AV** または **⑤** (SRC MENU) で操作します。

2 画面にタッチして、操作画面にする



3 バンドを選んで、見たいバンドに切り換える

選ぶごとに「ワンセグ1」と「ワンセグ2」が切り換わります。



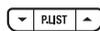
- AVIC-HRZ99/HRZ88の場合は、操作画面の **メニュー消** を選んで操作画面を消すと、ワンセグチューナーの画面を確認することができます。操作画面にしたいときは、もう一度画面にタッチしてください。

4 選局や設定などを操作する

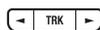
操作画面や操作ボタンから操作します。



プリセットチャンネルを順に送って選局します。1秒以上選ぶと、プリセットチャンネルを連続して順に送って選局します。



3桁チャンネル番号を順に送ってマニュアル選局します。1秒以上選ぶと、受信可能なチャンネルを自動的に探します(SEEK)。見たいチャンネルが、プリセットチャンネルに登録されていないときに操作します。



1-6

プリセットチャンネルの操作画面になります。(→次ページ)

ファンクション

設定などの操作画面になります。(→次ページ)



- 接続したメインユニットによっては、本機の映像に切り換わるまでに、しばらく時間がかかります。
- 3桁チャンネル番号（→P21）とは、地上デジタル放送のすべてのチャンネルに割り振られている3桁の番号のことです。3桁チャンネル番号の選局では、操作の前にチャンネルスキャンが必要です。
- 緊急警報放送が始まると、本機はチャンネルを自動で切り換えます。緊急警報放送とは、臨時で一時的に運用される災害などに関する緊急の放送です。
- 本機は以下の機能に対応していません。
 - 有料放送
 - データ放送
- メモリーに登録されたチャンネルでも、環境や電波の状況によっては受信できないことがあります。

プリセットチャンネルの操作

操作画面で **1-6** を選ぶと、プリセットチャンネルのワンタッチ選局と登録ができます。



- 1 ~ 6** : プリセットチャンネルを呼び出してワンタッチ選局します。2秒以上選ぶと、視聴中のチャンネルを **1 ~ 6** に登録します。（→P11）

設定などの操作

操作画面で **ファンクション** を選ぶと、設定などの操作ができます。



- ファンクション1** : 複数の番組を切り換えます（サービス切換）。（→P15）

- ファンクション2** : 2秒以上選んで、チャンネルを自動登録します（チャンネルスキャン）。（→P10）

- ファンクション3** : 電子番組ガイドやお知らせメッセージの画面に切り換えます。（→P14）

- ファンクション4** : 音声を切り換えます。2秒以上選ぶと、字幕を切り換えます。（→P15）

- オート/マニュアル** : 本機の操作では使いません。

画面を切り換える(電子番組ガイド、お知らせメッセージ)

電子番組ガイドやお知らせメッセージを見るときに、画面を切り換えます。

1 ファンクション3 を選ぶ (→P13)

選ぶごとに、以下のように切り換わります。

- 全画面→電子番組ガイド→
お知らせメッセージ→全画面に戻る

全画面

視聴中の放送を全画面で表示します。



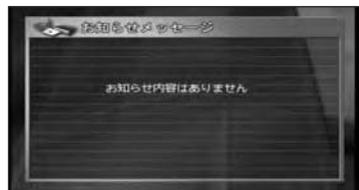
電子番組ガイド

電子番組ガイドを表示します。電子番組ガイドでは、現在視聴している番組と次の番組の情報を確認することができます。



お知らせメッセージ

本機に送られてきたメッセージを表示します。



- お知らせメッセージは、約30秒経過すると全画面の表示に戻ります。

アイコン(画面に表示されるマーク)一覧

アイコン	意味
	デュアルモノ放送(2か国語、2重音声)
	ステレオ放送
	モノラル放送
	複数の音声あり
	字幕あり
	受信状態
	未読のお知らせメッセージあり



- デュアルモノ放送とは、主音声と副音声を別々に独立させたモノラル音声での放送のことです。
(例 主音声：日本語、副音声：英語)
- 受信状態は、4段階で表示されます。
- 上記のアイコンは、実際に画面に表示されるアイコンと異なる場合があります。また、お使いのメインユニットで表示される画面については、表示が異なることがあります。

音声や字幕、複数の番組を切り換える



- 切り換えできる音声や字幕があるときは、画面にアイコンが表示されます。(→前ページ)
- 切り換えできる音声や字幕、複数の番組は放送によって異なります。

音声を切り換える

番組に複数の音声があるときや、デュアルモノ放送(2カ国語、2重音声)のときに、音声を切り換えることができます。

1 ファンクション4 を選ぶ (→P13)

選ぶごとに、以下のように切り換わります。

- 複数の音声があるとき
第1音声→第2音声→第1音声に戻る
- 2カ国語放送(2重音声)のとき
主音声→副音声→主音声+副音声
→主音声に戻る



- 音声有料の場合は、本機では再生できません。

字幕を切り換える

番組に字幕があるときに、字幕を切り換えることができます。

1 ファンクション4 を2秒以上選ぶ (→P13)

選ぶごとに、以下のように切り換わります。

- 字幕1→字幕2→字幕OFF
→字幕1に戻る



- 番組によっては、字幕がないのに「字幕あり」のアイコンが表示されることがあります。

複数の番組を切り換える (サービス切換)

ワンセグでは、1つのチャンネルを複数の番組に分けて放送することがあります。複数の番組に分けて放送されているときに、番組を切り換えることができます。



- お使いのメインユニットによっては動作しません。お使いのメインユニットの取扱説明書も併せてご覧ください。

1 ファンクション1 を選ぶ (→P13)

選ぶごとに、以下のように切り換わります。

- 番組1→番組2→番組3
→番組1に戻る

AVIC-HRZ99/HRZ88以外のメインユニットと組み合わせた場合の操作

本機を「AVIC-HRZ99/HRZ88」以外のメインユニットと組み合わせた場合の操作について説明します。「ソースの切り換えかた」をご覧ください。「機能対応表」と「ファンクションモードの切り換え」を参照して、対応しているボタンで操作してください。

ソースの切り換えかた

1 メインユニットのソースボタンを押して、ソースをExternal (EXT) にする

- 詳しくは、お使いのメインユニットの取扱説明書をご覧ください。

2 モニターの映像を本機に切り換える

- 詳しくは、お使いのモニターの取扱説明書をご覧ください。



- 接続する機器によって、映像入力の設定が必要になります。
→『お使いの機器の取扱説明書』

3 メインユニットを操作して、ソースをOFFにする

- メインユニットと本機の電源が切れます。
- お使いのモニターの取扱説明書をご覧ください。モニターの電源もOFFにしてください。

機能対応表

機能名称	参照ページ	ボタン名称
プリセットチャンネルの順送り/逆送り選局	P12	▲ / ▼
プリセットチャンネルを連続して順送り/逆送り選局	P12	▲ / ▼ の長押し (1秒以上)
3桁チャンネル番号の順送り/逆送り選局	P12	◀ / ▶
受信可能なチャンネルを探す (SEEK)	P12	◀ / ▶ の長押し (1秒以上)
バンド切り換え	P12	[BAND]
プリセットチャンネルの呼び出し	P13	① ~ ⑥
プリセットチャンネルの手动登録	P11	① ~ ⑥ の長押し (2秒以上)

ファンクションモードの切り換え

設定などをするときには、モードを切り換えて操作します。

1 [FUNCTION] を押す

- 希望のモードになるまで、繰り返し [FUNCTION] を押します。
FUNC1 → FUNC2 → FUNC3 → FUNC4

2 ▲ を押す (▼ でOFF)

モード	▲ ボタンを押す	▲ ボタンを2秒以上押す
FUNC1	サービス切換 (→P15)	—
FUNC2	—	チャンネルスキャン (→P10)
FUNC3	画面切り換え (→P14)	—
FUNC4	音声切り換え (→P15)	字幕切り換え (→P15)



- お使いのメインユニットによっては、本書の説明と操作が異なることがあります。お使いのメインユニットの取扱説明書や、補足説明書も併せてご覧ください。

リセットのしかた

本機を初期状態に戻すことができます。

次のようなときは、本機をリセットしてください。

- 接続が終わったとき
- 本機が正しく動作しないとき



- リセットすると、本機に登録したチャンネル情報が消去されます。
「チャンネルを自動で登録する(チャンネルスキャン)」(→P10)を参照して、再設定してください。

7 ボールペンの先などで リセットボタンを押す



リセットボタン

故障かな？と思ったら

故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。

チェックしても直らないときは

本機をリセットしてください。
→「リセットのしかた」(P17)

それでも直らないときは

「保証書とアフターサービス」(→P20)をお読みになり修理を依頼してください。

症状	原因	処置
電源が入らない。 動作しない。	各リード線やコネクターが正しく接続されていない。	正しく確実に接続されているかどうか、もう一度確認してください。 →『取付説明書』
	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。→『取付説明書』
	ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。	リセットボタンを押してください。 → (P17)
映像が出ない。 「受信できません」という画面が表示される。	放送局(チャンネル)が増えたり、旅行などに出かけたりして受信状態が変わっている。	受信状態が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。→ (P10)
	受信状態が悪くなり、放送が受信できない。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。
音声は出るが、映像が出ない。	メインユニットで初期設定していない。	お使いのメインユニットの映像入力の設定を確認してください。映像入力の設定に「EXT」がある場合は、「EXT」に設定します。ソースを本機にしても、映像が切り換わらないメインユニットをお使いの場合は、手動で本機の映像に切り換えてください。→『メインユニットの取扱説明書』
画面が止まっている。 画面がカクカクして映る、コマ落ちしている。 画面に正方形のノイズが映る。	受信状態が悪くなった場合などは、左記ようになります。これらは地上デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。
音声や字幕、複数の番組が切り換えられない。	音声や字幕、複数の番組が放送されていない。	切り換えできる音声や字幕、複数の番組が放送されているチャンネルを視聴してください。

メッセージと対処方法

共通項目

メッセージ (エラー番号)	原因	処置
チャンネルが登録されていません スキャンを実行してください	チャンネルが登録されていない。	受信状態が変わったときや、受信地域が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。→ (P10) ※放送がないチャンネルは登録されません。
映像情報がありません	音声のみの番組です。	————
ご覧の番組は有料放送のため受信できません	本機が対応しない放送を視聴している。	本機が対応している放送に切り換えてください。
ERROR-11	本機の内部に不具合がある。	リセットボタンを押してください。 → (P17)

設置、接続

メッセージ (エラー番号)	原因	処置
アンテナ接続エラーの可能性が あります ANTENNA ERROR-20	アンテナに不具合がある。	アンテナに不具合がないか確認してください。→ 『取付説明書』
高温を検出したため 保護のため停止 します HEAT ERROR-12 ERROR-13	本機の内部温度が高くなった。 本機の内部温度に異常がある。	本機が正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。改善されないときは、本機の設置場所に問題がないか確認してください。→ 『取付説明書』

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

用語解説

3桁チャンネル番号

地上デジタル放送では、1つの放送局の中で、複数の番組を送信できます。3桁チャンネル番号とは、それぞれの放送局に割り当てられた2桁と、その放送局が複数の番組を送信する場合に区別するための1桁を組み合わせた番号のことです。

例：放送局に割り当てられた番号が「03」の場合

それぞれの番組に対して、3桁チャンネル番号「031」や「032」などが割り当てられます。

枝番

お使いの地域によっては、他の地域の電波が漏れて、同じ3桁チャンネル番号の放送が複数受信できることがあります。この場合、3桁のチャンネル番号に、さらに1桁を加えて、4桁めの番号で放送を区別します。この4桁めの番号を枝番といいます。本機では、3桁のチャンネル番号に、さらに2桁を加えて、4桁めと5桁めの番号で枝番を表します。

本機の例：

お使いの地域の放送：011

他地域の放送：011-【01】など

エクスターナルユニット（EXT）

エクスターナルユニット（EXT）とは、お使いのメインユニットがソースとして対応していないパイオニア製品（将来発売される製品など）の基本的な機能をコントロールできるように用意している特別なソースのことです。接続可能なエクスターナルユニットの台数は、メインユニットによって異なります。他のソースユニットも組み合わせる場合、メインユニットの接続可能なエクスターナルユニットの台数に十分注意してください。

仕様

共通部

使用電源 : DC 14.4 V (10.8 V
~15.1 V 使用可能)

アース方式 : マイナスアース方式

最大消費電流 : 1.0 A

外形寸法 : 150 (W)×28 (H)×
104 (D) mm

質量 : 0.5 kg

TVチューナー部

放送方式 : 地上デジタル放送方式
(日本)

受信チャンネル : 470 MHz~770 MHz
(UHF 13~62 ch)

アンテナ入力 : 50 Ω

アンテナ入力端子 : 1系統 (専用プラグ)

アンテナケーブル長 : 4 m

付属品

フィルムアンテナ : 1式

マジックテープ
(かたい方) : 2

マジックテープ
(やわらかい方) : 2

電源コード : 1

RCAビデオコード
(黄) (6m) : 1

IP-BUSケーブル
(3m) : 1

取扱説明書 : 1

取付説明書 : 1

補足説明書 : 1

保証書 : 1

その他、商標、著作権など

- あなたが録画 (録音) したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- その他、製品名等の固有名詞は各社の商標または登録商標です。
- 本機は日本国内専用です。
- 本製品の仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、説明書の内容と実物が異なることがあります。その場合における本製品の改造、またはお取り替えのご要望には応じかねます。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

<各窓口へのお問い合わせ時のご注意>

市外局番「0070」で始まる ☎ フリーフォン、および「0120」で始まる ☎ フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

ご相談窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口 ● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーフォン）

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00（弊社休業日は除く）

● カーオーディオ／カーナビゲーション商品

電話 ☎ 0070-800-8181-11 【一般電話】 03-5496-8016

ファックス 03-3490-5718

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

*商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

修理窓口のご案内

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな?と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名、② ご購入日、③ 故障症状を具体的にご連絡ください。

修理についてのご相談窓口 ● お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付時間 月曜～金曜 9:30～19:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

電話 ☎ 0120-5-81028 【一般電話】 03-5496-2023

ファックス ☎ 0120-5-81029

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/repair.html>

*インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ／ビジュアル商品に限りませ

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話 【一般電話】 098-879-1910

ファックス 098-879-1352

部品のご購入についてのご相談窓口 ● 部品（付属品・リモコン・取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

電話 ☎ 0120-5-81095 【一般電話】 0538-43-1161

ファックス ☎ 0120-5-81096

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 2007

< KSKZF > < 07A01001 > < CRA3994-A >